

神戸市政報告

灘区版

ずっといっしょ。まっすぐ未来へ。

編集・発行: 自由民主党神戸市会議員団
〒650-8570 神戸市中央区加納町6丁目5-1
TEL078-322-5846
<http://www.jimin-kobe.com>

自由民主党神戸市会議員団
神戸市会議員



灘区

吉田健吾

よし だ けん ぞ



吉田健吾
予算特別委員会で質問する

令和3年度予算特別委員会において、「建設局」「環境局」に対し、局別審査を行いました。ウラ面に議事録[抜粋]を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。▶▶▶

神戸市の予算 令和3年度

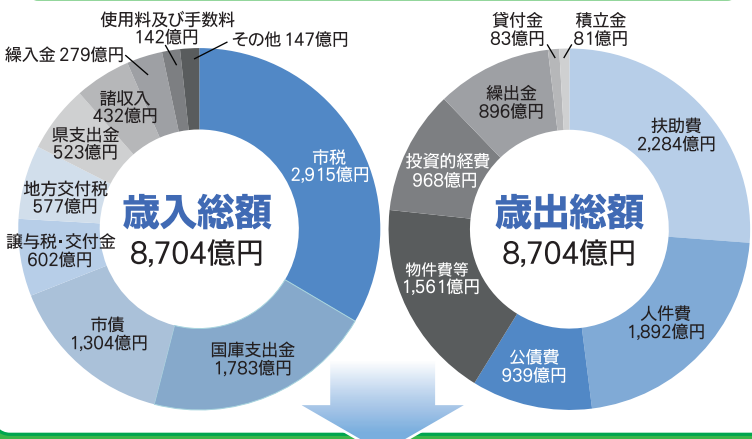
海と山が育むグローバル貢献都市の実現

令和3年度予算では、令和2年度2月補正とあわせ一体的に切れ目なく、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復に、最優先で取り組まれます。また、都心部に近接した海や里山など神戸の豊かな資源を活かした人間らしい、あたたかみのある生活スタイルの創造と、安定した経済成長と市民所得の向上をめざし、公共空間のリノベーションや経済基盤の構築など、暮らしと都市の価値を高めることにより、「海と山が育むグローバル貢献都市」の実現に向けて確かな歩みを進めてまいります。

予算総額: 1兆8,531億円 (前年比:-60億円)

- 一般会計: 8,704億円(前年比:+317億円)
- 特別会計: 6,535億円(前年比:-173億円)
- 企業会計: 3,292億円(前年比:-204億円)

一般会計予算の概要



神戸市のお金の使い道(予算)をわかりやすく

一般会計の支出を 57万円にします

福祉の充実に 約23.3万円	教育・文化の振興に 約9.3万円	環境・衛生の向上に 約4.7万円
産業の振興に 約0.8万円	住宅・まちづくりに 約2.1万円	道路・公園に 約3.4万円
消防・救急に 約1.3万円	市会・区役所・市役所の行政の運営などに 約5.9万円	市債の返済に 約6.2万円

ごあいさつ

春暖の候、本格的な春がやってきました。平素よりご理解とご支援をたまわり心より御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが猛威をふるい続け、神戸市内におきましても変異株による感染が報告されています。引き続き、感染拡大防止に向けて、冷静な行動を心がけていただくことが大切だと思います。

さまざまな対応に追われるなか、令和3年第1回定例会が開催され、令和3年度神戸市予算案に関する審議がされました。私は、予算特別委員会で環境局と建設局に対し局別審査をさせていただきました。質疑内容について、ウラ面に「議事録抜粋」を掲載いたしましたので、ぜひ、ご一読ください。これからも皆様の声をお伺いし、市政に反映させられるよう努力してまいります。

神戸市会議員 吉田健吾

市政報告

令和3年度 予算案ならに関連議案について 意見表明を行いました。



理由 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止と医療提供体制の安定的確保、市民生活・経済活動の維持・回復を最優先し、神戸市独自の支援策を創設するなど、市民の命と健康を守ることに取り組むとされている点は評価します。
「スマート自治体」の実現に向けて作成された「行財政改革方針2025」に全力で取り組み、安定的な財政基盤を構築し、市民生活の利便性向上と豊かさにつながることを期待し、令和3年度神戸市各会計予算案並びに関連議案を承認します。

下記要望を付して承認しました

- 水素スマートシティ神戸構想推進の観点から、公用車や市バスへのFCV導入と、都心部への水素ステーション設置を推進すること。
- 人口減少社会においても市民サービスを維持するため、増税に頼らない増収策を検討すること。
- 切れ目ない子育て支援として、子育て、産前・産後のコミュニティ情報共有の場を、民間活用も含めて支援すること。
- 現在、コロナ禍で十分な支援を受けられていない中小事業者がいることも踏まえて支援策を検討すること。
- 六甲山上の歩道を着実に整備することに加えて、車を寄せられるスペースを車道に整備すること。
- 六甲アイランドのAOIAの跡地利用については、活性化のために女子サッカーのスタジアムを建設し、各種イベントにも利用させると共に、大型商業施設や保育所等の誘致に努めること。
- 学校の見える化について、神戸のスマートシティの一つとして新しい技術で取り組むこと。
- 教育委員会は学級崩壊という問題に真摯に向き合い、日常的なPDCAサイクルのチェックによる検証と改善を継続的に行うこと。また学級崩壊の状態を早期に解消するため、組織的かつ迅速に対応する研修や訓練を行うこと。(その他合計14項目)

お知らせ

新型コロナワクチンの接種が円滑に進められていきます。

必要とする全ての市民の皆さまにワクチンをお届けするため、「神戸市新型コロナワクチン接種連携本部」が設置され、迅速にワクチンが接種されるよう取り組まれます。

接種スケジュール(予定)

国のワクチン供給予定を前提に、まず、65歳以上の高齢者(昭和32年4月1日以前生まれ)への優先接種を行い、次に基礎疾患のある人、その後、一般市民の皆さまに接種を行います。

- ① 4月下旬以降、高齢者に「接種券」を郵送
- ② 接種券が届いた人は、内容を確認のうえ、ご自身で「予約」
- ③ 高齢者への優先接種を開始する予定です。

灘区の集団接種会場 JR灘駅駅舎3階

留意事項

接種費用は無料です

- 接種券は接種時に必要になります。大切に保管してください。
- ワクチン接種は強制ではありません。
- ワクチン接種後も、手洗いなどの感染症対策は必要です。
- ワクチン供給状況により、接種スケジュールが変更となる場合があります。



※ワクチン接種について詳しくは→

新型コロナワクチン接種コールセンター開設!!

078-277-3320

電話での問い合わせが困難な方は、E-mail: pwd-vaccine-kobecity@persol.co.jp

受付時間 平日(月~金)/08:30~20:00
休日(土日祝)/08:30~17:30

相談内容 ●神戸市におけるワクチン接種のスケジュールに関する問い合わせ ●ワクチンの接種を受けるための手続きに関する問い合わせ ●接種券の送付に関する問い合わせ...

対応言語 日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語 (日本語以外は三者通話対応)

感染症基本対策 普段からの3つの心がけ

- 1 人が集まる場所では、冬でも窓を開けて換気を心がけましょう。
- 2 人との距離が1メートル未満でのマスクの着用と、手洗い、手指(特に手指)の消毒をしましょう。
- 3 熱がなくても、せきなどの症状があれば、外出を控え、仕事を休みましょう。

令和3年度 予算特別委員会 局別審査 建設局/環境局

議事録抜粋



自由民主党神戸市会議員団 神戸市会議員灘区 吉田健吾

灘区からGo!
吉田健吾ホームページ
yoshidakengo.jp

■神戸市会議員 吉田健吾事務所
〒657-0835
神戸市灘区灘北通3-2-8
TEL:078-861-5566

建設局 令和3年3月8日

1. 王子公園の再整備について

■質問: 吉田健吾

阪急王子公園駅や水道筋商店街なども巻き込んで、人の流れを呼び込むことが重要であると考えており、企画調整局と再整備の検討に取り組んでいただきたいと思います。今後の流れを簡潔に教えていただきたい。
■答弁: 三島建設局長/ 駅前という利便性の高さ、文教エリアの特性を生かしていかない。企画調整局が中心となって、新たな人の流れを呼び込むような周辺エリアとのつながりを意識した全体計画を検討していく。

令和3年度、交通インフラの検討等に必要の基礎的調査や公園全体のゾーニングと施設レイアウトの検討～令和4年度、大学の公募及び一部事業に着手する予定です。

■質問: 吉田健吾

耐震化の問題から、園内の「レストラン・パオパオ」を解体すると聞いています。近隣地域と連携して、来園者への食事サービスの在り方について検討してはどうか。

■答弁: 上山建設局王子動物園長/ 解体工事が始まる今年の秋以降、キッチンカーを導入していきたい。近隣の地元商店街等と連携し、飲食サービスを提供していくことは、非常に重要です。動物園にとってよりよい飲食サービスを検討していきたい。

■質問: 吉田健吾

この機会に、再入園制度は考えられないか。外に出て、昼の間食事をして、もう1回午後から行こうかみたいな、そういう過ごし方もできるのではないか。

■答弁: 上山建設局王子動物園長/ 再入園制度は、近隣の活性化という意味でも非常に重要と考えています。ゴールデンウィーク後、試行的にやってみて、どのような効果が期待できるかということを検証していきたい。

2. 灘駅前広場のリノベーションについて

■質問: 吉田健吾

来年度は、HAT神戸の歩道橋ライトアップ。駅前リノベーションとして、灘駅南側の設計に取り組むということですが、王子公園再整備と並行して灘駅北側についても整備してもらいたい。

■答弁: 岩崎建設局副局長/ JR灘駅前広場は、来年度、先行的に南側広場の設計に取り組む予定としておりますけれども、引き続き北側広場も、王子公園の再整備計画の検討と連携しながら設計に取り組んでいきたい。

3. IT活用、ドローンを用いた管理や災害対策

■質問: 吉田健吾

平成30年の大型台風などにより、六甲山ではハイキング道の一部が崩れたことで、今も支障が生じている。行政効率を上げるためにドローンを活用したハイキング道の管理や災害時の被害状況の把握をすることができないか。

■答弁: 三島建設局長/ 被害が発生し、人が容易に近づけない箇所の調査・点検等への利活用を目的としてドローンの試験飛行とデータ収集など、研究を進めている。行政効率の向上を図るとともに、より安全で快適なハイキング道管理を目指していきたい。

4. 公園内のスポーツ施設整備方針について

■質問: 吉田健吾

建設局で所管している多くのスポーツ施設の整備について、公園内にスポーツ施設を整備するに当たって、どのような方針によって設置しているのか。

■答弁: 広脇建設局担当局長/ スポーツ基本法に基づき、神戸市スポーツ推進計画が策定されています。そのときの社会情勢やスポーツニーズ、施設の整備状況などから公園ごとに整備を進めてまいりました。市民や利用団体等の意見を取り入れ、整備や改善に取り組むことで、スポーツ振興の一翼を担ってまいります。

5. 道路補修と道路整備について

■質問: 吉田健吾

未然に事故を防ぐ意味合いからも計画的な修繕に努めることで、結果的に道路施設を長く使えるのではないかと。道路の修繕計画をどのようにされているのか。また、道路管理コストを抑えるために行っている工夫についてお伺いします。

■答弁: 三島建設局長/ 令和2年3月に舗装長寿命化修繕計画を策定し、予防保全型の維持・修繕に取り組んでいる。管理コストの縮減ということでは、新たな取組として令和3年の2月より、車載カメラの画像からAIが路面状況を診断するシステムを、市の道路管理車両6台に試験導入し、実用の可能性があるのか模索している。

6. 六甲山の歩道整備について

■質問: 吉田健吾

丁字ヶ辻から六甲山サイレンスリゾートまでの通学路となっている区間約600m

の歩道整備を進める予定であったと思います。少しでも早く完了していただきたい。
■答弁: 岩崎建設局副局長/ 令和2年度、詳細設計及び用地交渉を実施しました。令和3年度中、詳細設計及び必要な用地取得を実施～令和4年度、整備可能な箇所から工事着手と考えております。

7. 山手幹線の工事について

■質問: 吉田健吾

現在、未完成が0.8キロ。本山工区が令和3年度完成であると聞きました。灘区の将軍通のところが最後になるのかなと思います。こちらの進捗状況と予定を教えてください。

■答弁: 岩崎建設局副局長/ 灘工区につきましては、令和3年度中、道路拡幅の工事に着手～令和4年度中に完了を目指して取り組んでいきたい。

環境局 令和3年3月10日

1. プラスチックリサイクルの在り方について

■質問: 吉田健吾

本会議でクリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス(略称「CLOMA」という組織にオブザーバー参画をするとのことでした。どのような展開が期待できるのか。

■答弁: 福本環境局長/ CLOMAは日本を代表するサプライチェーン400社が参加しており、消費者や社会とともに海流に流出するプラスチックごみのゼロ化を目指す、意を同じくする団体です。積極的な情報交換を進めていきたい。

■質問: 吉田健吾

市民がごみ出しマナーを守り、手間をかけてリサイクルに取り組んでいただいている一方で、リサイクルのための選別等の中間処理に年間3億円の経費がかかっている。また、プラスチックとして材料リサイクルされるのは約24.7%にとどまっている。リサイクルが市民に理解や共感を得るものでなければならぬと思うが、どのような取組を展開しようと考えているのか。

■答弁: 碓永環境局副局長/ 本市では、この1月にペットボトルキャップを回収し、指定ごみ袋を作るという、使用目的を明確にしたリサイクルに取り組み、市民の共感を得ました。今後もCLOMAの参加企業と連携し、多くの市民にご参加いただき、回リ続けるリサイクル事業に転換を進めていきたい。

2. クリーンステーションについて

■質問: 吉田健吾

一般廃棄物処理実施計画に基づいて、設置も管理も地域住民が主体となりますが、実情はどうなっているのか。管理する人がいなくなってしまう、清掃する人が特定の人に偏ってしまったり、地域で公平な管理が困難になっている事例もあるのではないかと。環境局としてどのように対応しているのか。

■答弁: 浜本環境局副局長/ 収集作業員によります簡易清掃やネットの簡易な片づけ。特に問題になります高齢化につきましては、遠くにごみ出しが非常に困難だという方につきましては、クリーンステーションの分散、新設もさせていただいていますが、合意に数年をかけた事例もございます。

3. スマートごみ箱の実証実験について

■質問: 吉田健吾

ICT活用の観点からお聞きします。スマートごみ箱の実証実験を予算計上されております。圧縮機能やセンサーを搭載していることから、美観を維持でき、収集回数が少なく済むなどのメリットがあると聞きしております。実証実験に六甲山を選んだ理由や、この実験の狙いなどどこにあるのか。また、表参道の例でいけば、お菓子メーカーがスポンサーになって維持管理コストを何とかしていると。そういったことも同時に考える必要があるのではないかと。

■答弁: 碓永環境局副局長/ IoT技術を活用したスマートごみ箱で、上部にソーラーパネルをつけて発電ができる。3G回線を通じ、ごみの蓄積状況をクラウド上でリアルタイムに把握できる。ごみ箱が満杯になると、自動的に圧縮し、通常のごみ箱より約5倍から6倍の容量をためることができる。それにより、ごみの収集作業を効率化でき、回収コストや回収作業を伴うCO2削減が期待できます。

六甲山は神戸を代表する観光地であり、ごみの問題がない観光地として考えていきたい。維持管理コストの削減も含めて、スポンサーの誘致についても研究したい。

4. 燃料電池車(FCV)の普及促進

■質問: 吉田健吾

少しでも普及をすべきだという立場から今後の見通しについてお伺いしたい。また、水素ステーションが神戸の市街地には1か所しかない。都心である三宮地域になく、利便性にはほど遠い。水素スマートシティ神戸構想を掲げている本市においては、企画調整局と連携してステーション設置を進めるべきではないかと。

■答弁: 齊藤環境局環境保全部長/ 令和3年度予算では補助対象を個人とタクシーに拡大をしています。さらなる車両の普及につなげてまいります。

ユーザーからは、水素ステーションの設置数が十分ではないという声も実際に聞いています。緊急に解決すべき課題であると認識しています。

■質問: 吉田健吾

神戸市も市長公用車にFCVを導入することを決めています。ほかの公用車や市バスなどにも導入を進めて積極的に需要をつくり出す必要があると思います。見解をいただければと思います。

■答弁: 福本環境局長/ 私も積極的に実需をつくり出したという思いがあり、バスにおいては非常に興味を持っております。企画調整局をはじめとして、関係局と情報共有・連携をし、前向きな議論を重ねていきたい。

神戸市会を 傍聴しよう!!

傍聴とは、市民が本会議の様子を直接見聞きできる制度のことです。神戸市会では、本会議だけでなく委員会(常任委員会・特別委員会)も定員の範囲内で傍聴することができます。本会議場には、車椅子で傍聴することができる場所(4席分)も用意しています。また、手話通訳を希望される方は、事前に市会事務局総務課にご相談ください。

手続き

市役所1号館25階の市会事務局で傍聴章の交付を受けてください。会議の始まる1時間前から先着順で受付します。傍聴の際はマスク着用で、発熱(37.5℃以上)など、風邪症状があるときは、ご遠慮ください。

本会議・委員会のインターネット生中継・録画中継をご覧ください。

神戸市会 検索

